

入ってみようと思われる老人クラブをめざして ～中国四国ブロック老人クラブ リーダー研修会に参加しました～



本年度の中国四国ブロック老人クラブリーダー研修会が、去る7月10日から2日間に亘り、しじみの産地として有名な宍道湖を臨み、江戸時代の面影を残す城下町、島根県松江市において行われ、中国各地の老人クラブリーダー約250名が参加しました(本県11名参加)。

開会に際し、島根県連の原会長から「昨年度の徳島県三好市での研修会は、地元の方によるおもてなし等を含め、思い出深いものとなった。今回も良かったと思ってもらえるような研修会にしたい」との挨拶がありました。

まずはじめに、全老連の松島常務理事から「現役世代が減少し日本全体が縮小する中、生活をどう維持していくかが課題となっている。老人クラブ



発行者
徳島県老人クラブ連合会
TEL 088-625-0021
FAX 088-625-0052
E-mail info@awaroren.org
〒770-0943
徳島市中昭和町1丁目2番地
徳島県立総合福祉センター内
1部20円(送料込 90円)



県老連ホームページ
www.awaroren.org



今月の行事
県老連会長杯グラウンドゴルフ大会 3日(徳島市)
介護予防リーダー養成研修 8日(勝浦町)、16日(三好市)、30日(石井町)
とくしま健康福祉のつどい・高齢者芸能大会 22日(徳島市)
高齢者自転車安全運転競技大会 25日(松茂町)

としては、これまで積み上げてきた活動をしっかりと実践、継続して地域での役割を果たせるようにしてほしい」との基調報告がありました。

続いて、次の3つのテーマについて、事例発表が行われました。
①健康づくり・介護予防・フレイル予防
本県美波町老連・片山会長が「グラウンドゴルフで心と身体の健康づくりを図る」と題し、「会員の健康維持のためグラウンドゴルフを推奨しており、町でも年2回の大会を行い、多くの

方が参加されている。また競技理念に共感し、エチケットやマナー等を大切に、その普及・周知にも努めている」と、実際の道具を使って詳しく説明しました。

その他、高知県本山町からは「楽しみを軸とした旅行クラブ、居酒屋クラブ等のユニークなクラブ活動」、愛媛県西条市からは「盆踊り体操を通じて健康づくり」の発表がありました。

②地域支え合い居場所(サロン)づくりや地域のにぎわいづくりとして取組む「駅前イ

見守り訪問をメインとする活動展開、「かわら版」を活用した町内会へ

③会員増強
見守り訪問をメインとする活動展開、「かわら版」を活用した町内会へ

「海ゆかば唄い工場卒業式」

この日は、淀川の下流の土手の近くの埋立地、民家も無く、海沿い1軒位かと思われた。6月10日頃に焼夷弾の大空襲があつて、大阪はあらかた焼けてしまった。幸い、工場と寮は残ったけれど、食事は脱脂大豆のしほり粕に麦が少し入ったご飯と、さつま藜の干びた葉が1枚浮いた少し濁った汁(これが味噌汁)だけの食事になった。家から切干いもなどの荷物を送つてもらつて、飢えをしのいだ。

空襲の後、淀川の河原に8才位の男の子の死体が流れついて、暑い日に何日もさらされていて、仕事のない私達が毎日手をあわせた。先に帰った私は、その子がどうなったのか知らない。

今、私には曾孫が11名、み

の周知等の事例が紹介されました。

翌日には、松江市が舞台で今秋から放送予定のNHK連続テレビ小説「ばけけけ」の主人公となる小泉セツと小泉八雲の生い立ちや、八雲の著作「怪談」につながるエ

ピノードなどについて、八雲の曾孫にあたる小泉凡(ぼん)氏による講演会がありました。

7月15日、大相撲名古屋場所3日目、安青錦は横綱・豊昇龍を渡し込んで金星を挙げ、私は喝采した。

開催間近! 第19期 介護予防リーダー養成研修を実施します

- 60歳以上の方なら、どなたでも受講いただけます。受講料は無料です
- 各ブロックで1日5時間×3日間のカリキュラムを修了した方には、徳島県知事から認定証が交付されます

ブロック	日程	時間	場所
南部ブロック	1日目: 10月8日(休)	10:00 ~ 16:00	勝浦町住民福祉センター3階ホール(勝浦町大字久国字久保田3-1)
	2日目: 11月6日(休)		
	3日目: 12月4日(休)		
中央ブロック	1日目: 10月30日(休)	(受付) 9:30~10:00	石井町中央公民館2階会議室(大)(石井町石井字石井480-1)
	2日目: 11月13日(休)		
	3日目: 12月23日(休)		
西部ブロック	1日目: 10月16日(休)	※初日のみ 9:20~9:50	三好市池田総合体育館2階会議室(三好市池田町マチ2551-1)
	2日目: 11月20日(休)		
	3日目: 12月18日(休)		

※ 受講できない日程がある場合、別ブロックで同内容のカリキュラムを受講することができます
・10/8(南部)と11/20(西部)と12/23(中央)それぞれ同内容です
・10/16(西部)と10/30(中央)と11/6(南部)
・11/13(中央)と12/4(南部)と12/18(西部)
※ 免許返納者や足の不自由な方には、会場までの送迎を行います
※ 詳しくは、県老連ホームページ、もしくは、県老連事務局まで



この日は、淀川の下流の土手の近くの埋立地、民家も無く、海沿い1軒位かと思われた。6月10日頃に焼夷弾の大空襲があつて、大阪はあらかた焼けてしまった。幸い、工場と寮は残ったけれど、食事は脱脂大豆のしほり粕に麦が少し入ったご飯と、さつま藜の干びた葉が1枚浮いた少し濁った汁(これが味噌汁)だけの食事になった。家から切干いもなどの荷物を送つてもらつて、飢えをしのいだ。

空襲の後、淀川の河原に8才位の男の子の死体が流れついて、暑い日に何日もさらされていて、仕事のない私達が毎日手をあわせた。先に帰った私は、その子がどうなったのか知らない。

今、私には曾孫が11名、みの周知等の事例が紹介されました。



学徒動員先の工場で空襲に②
東みよし町 佐藤 節子
昭和20年1月の命が助かってくれた高女生は、普通なら卒業している同年3月に、大阪の西淀川の「福」という所にある、前に居た明石工場の機械を移設した工場へ行った。しばらくは作業もあつたが、そのうち材料が来なくなり、毎日ブラブラする日が続いた。

戦争に、勝者なし
上板町大山南第三老人クラブ 安芸 勝正
太平洋戦争が始まった昭和16年12月8日、私は国民学校の2年生でした。

日本軍が、ハワイオアフ島真珠湾で奇襲攻撃を行い、戦艦ウエスト・バージニア他多数の艦隊を撃沈しました。4年弱の悲劇でした。

みな父母に守られて元気に学校に通っている。平和な日本で子供達も私も幸だと思つた。今も、上位の対戦は見逃さない。

今年の3月場所所、新入幕ながら11勝4敗、敢闘賞を受賞した安青錦が目にとまり、腰の低い、体幹のぶれない強さ、粘り強さから私の一押し力士となった。5月場所でも敢闘賞、7月の名古屋場所では、あと一歩というところで賜杯を逃したが、技能賞に輝いた。弱冠21歳。力士になりたい一心で、戦禍のウクライナを逃れて来日した17歳の少年の一途な気持ちと意志の強さ、山中山さん、安治川親方等々、受け入れ、見守っている人々のあたたかさや胸がいつぱいになる。

猛暑に喘いでいる今、こんなにも優しい気持ちになって、地球を覆ったらしいな。何ともあれ、頑張り、ガンバレ、安青錦!
(六田 靖子)

あの日の記憶、今に語り継ぐ
老人クラブが語る戦争の記憶

相撲は、勝負が早く、分かり易く、ボクシングのような残酷さがないので子供の頃から好きだった。今も、上位の対戦は見逃さない。

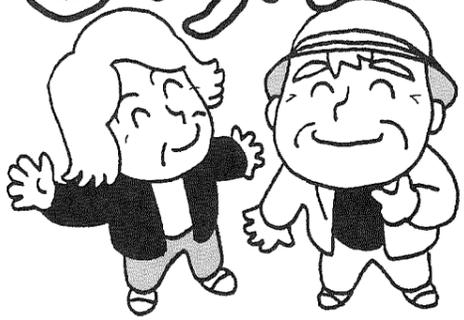
7月15日、大相撲名古屋場所3日目、安青錦は横綱・豊昇龍を渡し込んで金星を挙げ、私は喝采した。

退職と同時に先輩の勧めで入会して早四半世紀、諸々の趣味、地域活動、家庭と多忙な中でした。現在一番長く続いている



皆さんと共に
鳴門市斎田南睦会 前田 ユキ子

老友ひろば



の老人クラブである。斎田地区には、3クラブありますが基本、活動は合同で行っています。週1回近くの集会所を拠点に計画を立て、体操、カーリング他、ゲーム色々、手芸、コーラス等、特技を持った人や役員さんのお世話で和気あいな

吉野川高校北側・江川の環境美化活動を始めて20年が過ぎました。以前は、ゴミと雑草で誰も近

吉野川市知恵島天寿会 春名重子

江川の環境美化活動を

続けて

7月に実施された鳴門市合同の女性会員研修会には斎田地区より20名が参加し、今年の干支のへびの置物を作るお手伝い



いと楽しい時間を過ごしており、又サロン活動として鳴門市より、いきいき先生への派遣や体力測定他、フレイル予防に力を入れた指導も加わり有意義で飽きない集会となっております。会員さんの高齢化が進み、参加できない方もあり出来るだけ新聞、行事案内他、機会を作り連携をとれるよう心掛けています。

4月25日は私の誕生日。春たけなわの何とも快い季節である。メデータイト、数年前までは思っていた。まだそんなに老いてはいないと思っていたのだ。ところが、80歳を過ぎた頃から年を追う毎に衰えを感じる

苑 説

ご褒美時間

く、目も耳も遠くなった。病気の心配もある。これは順当に老いていく姿、自然現象だと承知していても、

六田 靖子

の必要必要な年頃を、ほったらかしにされた息子達には申し訳ないが、時効だとして許し

ようになつた。86歳。腰痛のため、杖をついても500メートル位しか歩けない。物忘れはいよいよひど

世話女房ならぬ「世話が焼ける女房」に60余年連れ添って来た夫と、老親達の介護のためとはいえ、まだ親

絵はがきで見るふるさと 250

小鳴門海峡 堂浦遠望

昭和10年撮影
撫養町本通岩朝写真館撮影
(発行も?)



画面は潮の早い小鳴門海峡をはさんで、島田島の阿波井側から遠望した瀬戸町堂浦の風景である。手に古来より尊崇の厚い阿波井神社の大燈籠が、海にせり出して建っている。右に「瀬戸はよい町港は深い出船入船潮時まかせ定期汽船にソト乗り込めば浪華通いも夢のうち」とあるとおり、海峡を摂陽商船の汽船が航行している。

いきいき活動を支える 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老老および市区町村老老に加入している単体老人クラブです。
◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単体老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。

※保険担当者とは、加入者の取りまとめ、加入申込書の記入、申込内容確認の窓口等をさせていただきます。会長様は特に登録いたしませんので実務をさせていただきます方を登録ください。全老連保険係や保険会社から照会連絡が入る場合があります。

老人クラブ 傷害保険 自分がケガをした時の保険です。(病気が対象外)

①対象：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
②保険始期月および保険期間：年に2回の募集となります。

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2025年10月	2025年7月15日～9月15日まで	2025年10月1日午後4時から1年間
2026年4月	2026年1月15日～3月15日まで	2026年4月1日午後4時から1年間

③補償範囲・掛金タイプ：◆24時間型…日常生活全般のケガを補償。
自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償が付いたタイプもあります。
◆活動型…老人クラブ活動中のケガを補償

老人クラブ賠償責任保険 他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)
※1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。住居上は対象外。

①対象：老人クラブ(全加入員が条件となります) ②保険期間：毎年10月から1年間(中途加入可) ③掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④補償：支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 (保険係)

〒100-0013 東京都千代田区千代田3-3-2 総会がビル5階
専用FAX03-3597-8767 03-3597-8770
ホームページ http://www.senior-club.com/ メールアドレス hoken@senior-club.com
お問い合わせ先 03-3597-8768
公益財団法人全国老人クラブ連合会 東京都千代田区千代田3-3-2 総会がビル5階
TEL.03-3515-4143

高齢者世帯に対する 不動産を担保とした貸付制度

わが家に住み続けることを希望する高齢者の方へ自宅を担保に生活資金をお貸ししています。

〔貸付対象〕
以下の要件に全て該当する場合
・世帯の構成員が原則として65歳以上である
・低所得世帯
・借入申込者が単独(同居の配偶者とともに連帯して資金の貸付を受けようとする場合に限り、共有している不動産を含む。)で所有している不動産であること
・居住用不動産に賃貸借権等の利用権及び抵当権等の担保が設定されていないこと
・一定以上の資産価値の居住用不動産を所有していること

評価額100万円以上の土地を有する世帯
(窓口…お住まいの市町村社協)

社会福祉法人徳島県社会福祉協議会
TEL:088165414461

わがクラブのイチ押し

小松島かがやきクラブ和田島第一長寿会 わがクラブのイチ押し

森 順子

わがクラブのイチ押しと言われて初めて考えてみました。ありません。しいて言えば、決断力の早い、地区にとけ込んだ仲良しのクラブと言えます。私がクラブにお世話になった30年前はクラブ員97名という大世帯でした。今21名と減少し悲しい限りです。しかし、人数の少ないことも、何事も早く話し合いが出来て即決する利点もあります。現在、毎火曜日、公民館にてペタンクの練習をして、大会には2チーム優勝しました。お茶お菓子を持ち寄

り、会員様の近況をお話し、情報交換にはとてもたすかります。昨年は桜は船の上よりひよっこりひよつたん島めぐりながら散らつく桜後食事会。石井の藤も行ききました。さくらサーカスも行ききました。ふれあい健康館では、とっても美しいおいらんの姿郷ファミリの観劇、子供を含む三味線あり太鼓あり、とっても夢の様な2時間でした。生きていてよかったです皆さん喜んで頂き、お世話させていただきました喜びに私も浸りました。今後も、少人数ですが老人



会に参加して良かったと思われようなクラブに導いてゆきたいと思えます。これからも、会員皆さんの協力とご相談を頂いて明るく楽しい元気よく、健康に役立つ優しい運動や、心が豊かに、笑い声の輪が広がるような仲良しクラブにしてゆきたいと思っています。

上勝町傍示老人クラブ 地域の活動を楽しもう!

森本 章

四国で一番小さな町である上勝町では「いろいろ」という料理のつまものに使う葉っぱビジネスが高齢者の仕事として喜ばれており、パソコンを使つての注文取りや、収穫などの適度な運動は健康維持とフレイル予防に、そしてお小遣い稼ぎにと、他市町からの移住も増えている様です。

上勝町で5クラブあるうちの傍示老人クラブは会員35名の内、男性16名、女性19名と男性会員の割合が多いのが自慢です。また、2名は徳島市の方が加入してくれています。



私は今年、町連合会の会長を引退しましたが傍示地区からは、前会長、私、新会長と続けて選出されることとなり男性会員が多いのも少し悪しかなあと感じるところです。

傍示クラブの行事は他のクラブと大きく変わることはなく、県連、郡連、町連の行事への参加、年4回のお宮掃除と誕生会です。誕生会は奉仕活動の時に、女性会員の手料理あり、カラオケありで盛大に行われます。また、地区の秋祭りの



の花祭りをやって来ました。コロナ後は、ゆりの花見会でお茶のお接待をさせていただきます。遠方からも沢山の人が観に来て下さいます。川もきれいな水が流れ、近年、子供連れの家族が何組も川遊びに来て、小魚やザリガニ等拾って外に出してくれてる様子を見た時、これまでの会員皆さんによる

上野西寿会

美馬市上野西寿会 金原 幸子



私達老人クラブは、会員16名で令和5年4月に発足しました。日浅くどんなことになるのかと心配

でしたが、笑いが多く何事にも積極的に活発なメンバーの集まりで心強くなりました。まず年間事業計画をたて、1日旅行に行ったり、忘年会、新年会、食事会、踊りの稽古となかなか忙しいです。これも健康の秘訣と思っ

て、会員様の近況をお話し、情報交換にはとてもたすかります。昨年は桜は船の上よりひよっこりひよつたん島めぐりながら散らつく桜後食事会。石井の藤も行ききました。さくらサーカスも行ききました。ふれあい健康館では、とっても美しいおいらんの姿郷ファミリの観劇、子供を含む三味線あり太鼓あり、とっても夢の様な2時間でした。生きていてよかったです皆さん喜んで頂き、お世話させていただきました喜びに私も浸りました。今後も、少人数ですが老人

私は先日、半田地区でのポッチャ大会に参加している最中に脳梗塞を発症しました。幸い周りの人達が気付き介抱と救急車を呼んでくれたおかげで、迅速に病院に行くこ

とができました。病院で脳梗塞になっていたことが判明しましたが、処置が早かったおかげで、点滴一本で血液が通ったため、血管が壊死し後遺症を発症することなく回復しました。

これが一人である時に発症していたらと考えると恐ろしくなります。また救急車を呼ぶことの重



救急車をもっと身近に

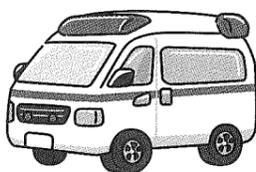
つるぎ町久保老会クラブ 谷 勝三郎



要さを改めて実感したと同時に救急車をもっと身近なものにすべきと思いました。

その後、半田地区では消防署に依頼し、救急車を呼ぶ際にどのような準備しておいた方がよいのかを話して頂き、AEDの取り扱いや心臓マッサージの訓練も行いました。

近所との付き合いが薄くなってきている現在、体調不良や問題が発生した際にお互いが気楽に助け合える環境を作っていくことが大切だと思います。



長寿の秘訣 交通安全

交通安全 10

- 「補償運転」という言葉を存じでしょうか? 補償運転とは、加齢に伴う身体機能の変化に応じて、ご自身の体調や天候、道路状況などを考えて、安全に運転することです。
- 視力が落ちて暗くなると見えにくくなるから、夜の運転は控えよう。
- 雨の日は視界が悪いから晴れた日だけ運転しよう。
- 長距離運転はやめて、運転は近所のスーパーや病院に行くときだけにしよう。
- 雨の日は視界が悪いから晴れた日だけ運転しよう。
- 長距離運転はやめて、運転は近所のスーパーや病院に行くときだけにしよう。



徳島県警察本部 交通安全課
#9110 (プッシュ回線)

読者文芸

10月号

短歌投稿数
俳句投稿数
川柳投稿数

49 73 36
句 句 首

12月号
×切日
10月31日
(必着)

短歌と川柳は自由題、
俳句は当季雑詠とします。

老友歌壇

自由題

日向 海砂選

君はいま自由の身なり遙か空かがやく星で吾を見守る
(板野) 坂東 泰子
「評」いとしいと思う人がなくなられて、はや3年もたつてしまったのですね。どうぞ、天空でもはばたいてください。そして私を見守ってくださいね。この短歌に強く惹かれます。

真夏日や「お疲れ様」の声掛かるもしやその声懐かしの君
(東みよし) 手塚都樹子
新聞に孫の名見つく嬉しさよ命輝く未来を生きよ
(小松島) 吉川 節

慰霊祭訪えば佐世保の慰霊碑は三百余名海に向きおり
(勝浦) 溝内喜美代
米高騰米からパンに切り替える間食増えて体重も増え
(鳴門) 辻 加米一

あの悲劇八十年の日は去れど今なを残り傷痕ふかし
(那賀) 岡内 貞夫
何げなく話す日頃の阿波弁も活字となればすらすら読める
(三好) 小西 樂恵

デイサービスで友にもらったバラの花さし木は育ち花を待つ今
(石井) 近藤 安子
コンバイン黄ばむ稲穂を刈り取りて憩うことなく稲田を走る
(阿南) 井坂 稔

新米で今夜はお寿司きめた日は幼子達は箸を並べる
(藍住) 中山清一郎
心なしかいつもと違う鳥の声熱中症でなければいいが
(鳴門) 野口 絹代

白いシャツ太つて見えていやなのよ手づくり藍染お気にいりなり
(板野) 和田 寿子
無理しない無理は出来ない齢となり体調に合わせ
(阿南) 吉本 文男

あさあさを訪い来る蜂はサルビアの紫花を静かに揺する
(北島) 松浦 勝江
カムチャッカ遠くの地底身震いし日本列島津波驚く
(海陽) 森口 豊子

疎開して徳島に居た日を従兄弟らは棧敷の席でぼつぼつ語る
(海砂)

老友俳壇

当季雑詠

戎谷 利公選

初さんま夜勤の夫を待ちて焼く
(阿南) 東條 明宏
「評」最近の物価の高騰は目を見張るものがあり特に秋刀魚においては高値と言われて久しい。そんな日に夜勤帰りの夫を労うように、張り込んだ旬の秋刀魚を焼く妻の姿が目に見えようである。老鶯の澄みたる声に立ち止まる
(三好) 山下 明俊

日の暮れて盆提灯の灯りおり
(上勝) 平井 弘子
流木のアートの影や夏の月
(北島) 松浦 勝江

初盆の妻の墓へと話しかけ
(阿南) 吉本 文男
蟬時雨鎮守の杜に火の如し
(上板) 牧野マサミ

渡し舟野分波へと舳先向け
(鳴門) 野口 絹代
稲妻の鋭く走る岬かな
(北島) 高橋 孝夫

灼熱の恋をすること百日紅
(石井) 近藤 安子
阿波の夜踊りの渦に湧き上がり
(勝浦) 溝内喜美代

流灯や亡き妻の顔まなうらに
(鳴門) 辻 加米一
よしこのが急かす浴衣の上げ直し
(北島) 山本 節子

村里に蟬の声のみ響きけり
(美馬) 藤村 昌子
眉山より眼下のぞめき阿波踊
(鳴門) 高田 治美

戸を練ればたちまち響く蟬時雨
(海陽) 森口 豊子
待ちわびて貴船の川床にほろ酔いぬ
(阿南) 中西 純枝

ついハモる母と娘の星月夜
(那賀) 岡内 貞夫
終戦日遺影に語る八十年
(佐那河内) 丸野ユキエ

月出づる竹百幹の隙間より
(つるぎ) 加藤フサ子
秋風を肌を感じる日の遠し
(藍住) 中山清一郎

鮎を焼く匂いに親子腰降ろす
(那賀) 上野ユリコ
赤とんぼ帽子を掠めすいと
(板野) 和田 寿子

鈴虫の声に家路の足止まり
(三好) 女鹿 英子
こころなし音色の変わる秋風鈴
(利公)

老友柳壇

自由題

和田 健史選

朝の蟬男性合唱ちとうるさ
(北島) 山本 節子
「評」夏の朝をユーモラスに切り取り、鳴き声を「男性合唱」とした比喩が良い。「ちとうるさ」に「しゃあないか、まあ頑張れ」のニュアンスがあり笑いを誘う。で、蟬に「混声合唱」はあり？家族みなドナーカードが揺らしけり
(阿南) 東條 明宏

人許す心が咲かすでかい花
(阿南) 野村 敏子
返礼品迷わず米を選んでは
(小松島) 江川 啓子

風化など許せぬ葉月語り継ぐ
(徳島) 吉田 聖子
四捨五入しながら作る一人飯
(海陽) 森口 豊子

いろいろの素朴な味に亡母偲ぶ
(美馬) 藤村 昌子
静けさにゆるり味わう残り物
(那賀) 西 英子

そうめんが箸にからず逃げていく
(東みよし) 手塚都樹子
警報のベルに惑わす油蟬
(鳴門) 中川百合子

ファインプレイ審判わすれ拍手する
(那賀) 岡内 貞夫
生きるのだ人生百年気を強く
(阿南) 吉本 文男

備蓄米在庫増えたら飼料米
(鳴門) 辻 加米一
死語となる土用半ばの秋風は
(上勝) 平井 弘子

稚子さん北極星が呼んだのね
(北島) 松浦 勝江
新調の服出番ないまま四年過ぎ
(海陽) 井上 昭子

四万十の鮎のしずくで飲むビール
(徳島) 平井カネミ
熱気まだ身体にまとい知らぬ秋
(鳴門) 野口 絹代

申年や石にも顔があるような
(那賀) 上野ユリコ
コメントで褒めて紙面が活気づき
(小松島) 吉川 節

一口のビール農夫の匂いする
(利公)



募金期間：10月1日～12月31日

※インターネットからの
クレジットカード募金は
1年中受け付けています。



【高齢者向けの主な支援内容】

- ・敬老会や各種サロン活動
- ・グラウンドゴルフなどスポーツ活動
- ・高齢者施設への訪問や園児との交流活動
- ・一人暮らし世帯へのお弁当や物資の配付

赤い羽根共同募金

皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

徳島県共同募金会

これまでのご支援に感謝いたします

赤い羽根共同募金運動は、昭和22年に始まりました。これまで78年間で、徳島県内に寄せられた募金は76億円余り。おかげさまで、高齢者や障がい者、生活困窮世帯など、様々な困りごとを抱える方々を支援することができました。

高齢者に寄りそった支援を行います

全国より高齢化が進む徳島県。募金の使いみちに占める高齢者向けの割合は、全国の22%に対し、徳島県は33%と高い状況にあります。これからも、高齢者の皆さまが生き生きと活躍できるよう支援を行います。

